

# セミのぬけがら<sup>ちょうさ</sup>調査<sup>てび</sup>の手引き

セミの<sup>こえ</sup>声<sup>き</sup>が聞こえはじめたら、みんなでセミのぬけがらをさがしに行こう。

## 1. 調査<sup>ちょうさ</sup>する場所<sup>ばしょ</sup>をきめよう

セミの鳴き声のよく聞こえるところや、木がたくさんあるところをえらぼう。

(校庭、公園、神社、お寺、自宅の庭など)



## 2. ぬけがらをさがそう(7月1日～8月31日)

隊員みんなでぬけがらさがしに出かけよう。

(前期)7月1日～8月10日 (後期)8月11日～8月31日

と のときに同じところへさがしに行ってみよう。セミのしゅるいにちがいがあるかも...

セミのぬけがらをみつけるときは、まず木の枝や幹、葉のうらをさがそう。木の根もとに生えている草なども見てみよう。

セミのぬけがらは、触角(しよっかく)や足がとれやすいので、運ぶときにこわさないように気をつけて!

## 3. セミのしゅるいやオスメスをしらべよう

ルーペ(虫めがね)やものさしを使ってセミのしゅるいやオスメスをしらべよう。体の大きさ、色、触角(しよっかく)のちがいで、見わけることができるよ。

セミのしゅるいがわからないときは、調査本部にしつもんしよう。あとからもう一度しらべるために、触角(しよっかく)などがこわれないようにほぞんしてね。

「クマゼミのぬけがらは大発見!」

見つけたぬけがらがクマゼミ?とおもったら、すぐに調査本部にれんらくしよう。

## 4. 調査票<sup>ちょうさひょう</sup>に記入<sup>きにゅう</sup>して結果<sup>けっか</sup>を送ろう<sup>おく</sup>

ぬけがらをしらべおわったら、セミのしゅるいやオスメスの数を数えよう。

数えおわったら、調査票に記入して、調査本部に送ろう。

送り方は、郵便、FAX、Eメールのどれでもいいよ。

《セミのぬけがら調査本部》

〒920-8577

TEL : 220-2507

金沢市広坂1丁目1番1号

FAX : 260-7193

金沢市環境政策課 自然担当

E-mail : [kansei@city.kanazawa.lg.jp](mailto:kansei@city.kanazawa.lg.jp)

## 《調査の時に注意すること》

調査するときは、事故やけがに注意して、かならずグループで行いましょう。

おうちのかたや先生がたの注意をよくきいて、高い木にのぼったり、あぶない

場所へ行かないようにしましょう。

ほかの人の家の庭へは、かってに入らないようにしましょう。神社やお寺なども

そちらのかたに声をかけてからしらべましょう。

## 《参考》セミの鳴き声と生息場所

セミの種類	鳴き声	発生時期	生息場所
アブラゼミ	ジーグリジリ・・・	7月中旬 ～9月中旬	平地・市街地の樹林、山林 など広範囲に生息
ツクツクボウシ	オーシ ツクツク	7月下旬 ～10月下旬	平地から低山地の樹林、 市街地にも生息
ミンミンゼミ	ミン ミンミンミンミー	7月下旬 ～9月下旬	低山地から山地にかけて 湿った林
ニイニイゼミ	チー	6月下旬 ～9月中旬	平地、山林、果樹園など 広範囲に生息
クマゼミ	シャア シャア	7月中旬 ～9月上旬	平地や市街地に多い 近年、都市部で増加
ヒグラシ	カナカナカナ	7月上旬 ～9月上旬	平地から山地にかけての 薄暗い林の中
エゾゼミ	ギー	7月下旬 ～9月上旬	標高500～1,000mの山地、 医王山、キゴ山地域に多い
チッチゼミ	チッチッチ	7月下旬 ～10月上旬	低山地から山地のマツ林